



校長だより

日中丸



第5号
H30. 5. 25

日間賀中学校長
鈴木 康弘

※イラストは、本校生徒 宮地志奈さん が作成

学校公開日・修学旅行説明会・林間学校説明会 5.15(火)

学校公開、その後、修学旅行説明会・林間学校説明会が行われました。1年生は、道徳と社会を公開しました。2年生は、英語を公開した後、林間学校の説明会を行いました。3年生は、国語を公開した後、修学旅行説明会を行いました。授業での生徒の様子はいかがだったでしょうか。

忙しい中、ご来校いただきました保護者の皆様、ありがとうございました。



笠島先生研究授業 5.24(木)

国語の研究授業を行いました。「本文から各メディアの特徴を読み取り、自分が調べたメディアに当てはめてみよう」のめあてのもと、説明文から各メディアの特徴を読み取り、読み取った内容を交流しました。各メディアの「良いところ」「気をつけた方が良いところ」を教科書からしっかりと抜き出すことができました。この後の授業では、メディアとの正しい付き合い方について考えていくこととなります。



小中連携教育全体会 5.21(月)

今年度も、昨年度までに引き続き、小学校と連携して教育活動を進めていきます。5月21日(月)に、小学校と中学校の教員が一堂に会して、小中連携教育の進め方を話し合いました。「日間賀サミット」の進め方や学習規律「日間賀小中学びの基本」などについて話し合いました。小学校入学から中学校卒業までの9年間を見通して、「確かな学力 豊かな心 健やかな体」の育成に努めていきます。



朝会より 5.21(月)

生徒発表 (4月のテーマ: 新学年を迎えて)

北川結夢さん (1年)

私は、学校生活についてがんばりたいことが3つあります。

1つ目は、メリハリをつけて行動することです。しっかりと場所や、やってよいこと、悪いことを考えて行動できるようにしたいです。

2つ目は、姿勢です。授業中の姿勢や話を聞く姿勢などをよくして授業を受けたいです。足をしっかり床に付けることや、やっていることをやめて相手の方をしっかりと向いて話を聞くことをがんばりたいです。

3つ目は、給食です。中学校では小学校のときよりも量が増えるからです。私は食べるのが遅いので、しっかりと時間に間に合うように食べられるようにがんばります。

まだ、中学校生活に慣れていないところがありますが、時計を見ながら行動できるようにしたいです。

大田峻慎さん (2年)

僕が学校生活について思うことは、勉強と部活動についてです。

あと1年も経てば、3年生になって受験勉強をします。1年生のときは、「まだ2年もあるからいいや」なんて思って、勉強にそこまで集中できていませんでした。2年生になって、残り1年で受験勉強をすることになりました。今、「あと1年あるからいいや」なんて思っているといけない気がします。だから、2年生のうちからがんばっていきます。

もう1つは、部活動についてです。今年から後輩ができました。いろいろと教えたいです。

勉強や部活を、これからも気を緩めずに、がんばっていきたいです。

坂口あずささん (3年)

学校生活についてと考えると、ただただ早いなと思いました。2年前は1年生で、先輩たちまでいたのに、今は3年生になり最上級生になると、とても早く感じます。

学校生活に慣れた今、一番がんばりたいことは、勉強です。3年生になり、受験生になりました。今までよりも勉強時間を増やしてがんばりたいです。

中学校生活の3年間も、残り1年をきりました。12年間一緒に過ごしてきたクラスメートや後輩といられるのも残り少ないので、1日1日を大切に、充実した学校生活を送りたいです。

校長の話

こんな話をしました。

ちょっと前のことですが、生徒議会が終わった後、議事録が届きました。昨年度まではなかったことです。日間賀中学校が、また一步成長していけると感じました。新しいことに挑戦することで、成長することができます。

反対に、変わらないことも大切です。今まで続けてきた「先大見笑のあいさつ、返事、履き物そろえ」がそうです。変わらず続けていくことで、成長することができます。

「不易流行」という言葉があります。「奥の細道」で有名な松尾芭蕉が残した言葉だと言われていています。「不易を知らざれば基(もと)立ちがたく、流行を知らざれば風新たならず」というものです。つまり、「いつまでも変化しない本質的なもの(不易)の中に、新しさ(流行)を取り入れて変化していく」という考えです。「先大見笑のあいさつ、返事、履き物そろえ」という変わらないものの中に、「生徒議会の議事録」という新しいものを取り入れて成長していくということです。学校や世の中には、このほかにもいろいろな「不易」と「流行」があります。「不易」と「流行」のバランスを大切に生活していきたいですね。